

取材対応者(予定)

特色ある取組

精神的価値が成長する



感性イノベーション拠点



「人工知能」研究拠点長
大学院環境情報研究院
長尾 智晴 教授



「感性脳情報科学」研究拠点長
大学院環境情報研究院
岡嶋 克典 教授

横浜国立大学は文科省COI-STREAM「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点」(中核拠点:広島大学・マツダ)に生理学研究所・NTTデータ経営研・関連企業とともに参画しており、人の気持ち・感性が分かり、人に共感し、人と共生する次世代の人工知能・ロボットと、その社会実装に関する実践的な研究・開発を行なっています。 現在は、開発した独自技術“微表情・動作等から人の微妙な気持ちを読み取る方式”の社会実装例として、券売機やATMなどで困っている人を助け、東京オリンピックの際のアシストや振り込め詐欺防止など、人々の生活を支援するシステムを企業と協力して開発しています。両研究室の学生もこのプロジェクトに数名参加し、OJTで実践的なAIに取り組んでいます。



大学院環境情報学府
博士1年生 柳元美玖さん

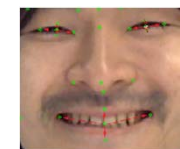
私は脳波に基づき感情を認識するための機械学習を自身の研究対象としていますが、本プロジェクトではカメラでの感性計測方式の開発に参加しております。自分の視野を広げることができ、とても充実した経験をさせて頂いています。



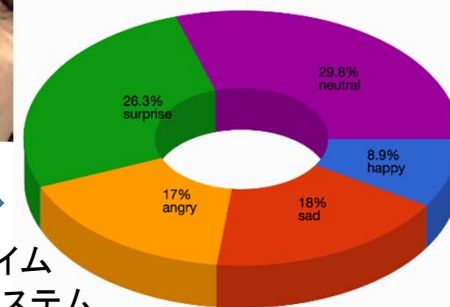
原動画像



オプティカルフローによる情動計測



リアルタイム
表情判定システム



上記取組による成果

例えば日本人のように感情をあまり表情に表さない人でも、微妙な表情・視線の変化や手振り・身振りに気持ちが表れることを理解し、人の微妙な気持ち・感性を理解し、共感することができる次世代の「人にやさしい」人工知能を実現し、AI技術で豊かな社会の構築に貢献します。



参考URL

- ・YNU人工知能研究拠点HP
<http://ai.ynu.ac.jp/>
- ・YNU感性脳情報科学研究拠点HP
<http://kansei.ynu.ac.jp/>
- ・(参考)COI STREAM中核拠点HP
<http://coikansei.hiroshima-u.ac.jp/>